

充実したスポーツライフ

～スポーツへの多様な関わり方を育む～

山中湖ロードレース

1 目的と経緯

本校では、50年以上にわたって「山中湖一周校内マラソン大会」を実施していた。コロナ禍においては、中止していた。一方、村主催の「山中湖ロードレース」には、生徒が手伝いをしてきた経緯もある。そのような中で、生涯にわたるスポーツライフを築く一環とするため、地域行事との連携をすることとなった。

2 内容

(1) ランナーとして参加

一般ランナーとともに1週約14kmを走った。(参加費の6000円は村からの補助)

(2) 競技ボランティアとして参加

スタート時の整理、給水所、ゴール地点でのフィニッシュドリンク配布の3カ所にわかれて業務を担当した。

2・3年生は令和5年2月に、参加の内容を選択した。また、1年生は全員がボランティアとして参加した。

3 成果と課題

ランナーとして参加した生徒は、6000人のランナーとともに走った。リタイアもなく、全員が完走した。多くのランナーとふれ合ったことや、たくさんの方々の支えで大会が行われていることに気づき、感謝の気持ちを持てた。また、ボランティアで参加した生徒からは、「ランナーの方にありがとう！と言われ、爽やかな気持ちになった」等の感想を多くの生徒が持つことができた。スポーツに参加すること、スポーツを支えることの素晴らしさを味わう大変貴重な機会となった。今後は、この取り組みを関係諸機関と連携して、持続可能な取り組みにしていくことが課題である。

